

- 問1 人口約119万人の県庁所在地を持つこの都道府県の都市交通について、1994年以降の動向や公共交通機関の特徴を説明した文として、正しいものはどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 県庁所在地では路面電車が運行されており、1994年以降は丘陵地の住宅地と都心を結ぶ新たな鉄道も導入されている。 | 2. 都心部の交通渋滞を解消するためにすべての路面電車が廃止され、1994年からは地下鉄網の整備に一本化された。 | 3. 1994年以降、東海道新幹線のすべての駅と県庁所在地を結ぶリニアモーターカーが丘陵地を貫いて運行されている。 | 4. 県庁所在地では路面電車に代わる移動手段として、山間部から都心へ木材を運搬するための貨物専用鉄道が1994年に開通した。 |
|--|--|---|--|
- 問2 中京工業地帯の歴史的な産業構造の変化と現在の特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. かつては繊維工業が盛んであったが、現在は自動車などの輸送用機械の生産が中心となっている。 | 2. かつては京浜工業地帯と並ぶ印刷・出版業の拠点であったが、現在は石油化学コンビナートが中心となっている。 | 3. かつては造船業が盛んであったが、現在は内陸部での食料品工業や電子部品の生産が中心となっている。 | 4. かつては官営の製鉄所を中心に鉄鋼業が発展したが、現在はIC（集積回路）の生産が中心となっている。 |
|---|--|--|---|
- 問3 日本の主要な港の貿易統計において、年間輸出額が12兆円を超え、主な輸出品目として「自動車」や「内燃機関（エンジン）」が上位を占めている港の名前を答えなさい。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|-----------|
| 1. 千葉港 | 2. 横浜港 | 3. 名古屋港 | 4. 成田国際空港 |
|--------|--------|---------|-----------|
- 問4 東京都中央卸売市場におけるレタスの入荷状況を確認すると、長野県産は6月から10月にかけて出荷のピークを迎えます。一方で、茨城県産は春と秋に、静岡県産は冬にそれぞれ出荷が多くなっています。このように、地域によって出荷時期が分かれている理由として最も適切なものはどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 特定の県が市場を独占しないよう、国によって月ごとの出荷担当地域が法律で決められているため | 2. 輸送コストを削減するために、消費地から最も近い県だけがその時期に生産を行う契約をしているため | 3. 各地の気候の特色を活かして栽培時期をずらすことで、一年中安定して市場に供給するため | 4. レタスは連作障害が激しいため、一度収穫した県はその後数ヶ月間、出荷を停止しなければならないため |
|---|---|--|--|
- 問5 静岡県の産業構造に関する記述として、統計的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 日本海側に位置する地理的条件を活かし、冬の積雪を水源とした稲作と、酒造などの食品工業が中心である。 | 2. 県庁所在地に多くの大学が集中しており、サービス業の割合が製造業を大きく上回っている。 | 3. 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。 | 4. 鉄鋼業や石油化学コンビナートが産業の中心であり、製造品出荷額の大部分を基礎素材産業が占めている。 |
|--|---|--|---|
- 問6 日本全国において山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県の4つの県が強調されている資料があります。これらはいずれも海に面していない内陸県ですが、このうち富士山の一部が県境に含まれ、盆地の地形を活かした果樹栽培が盛んな県の名称と、その県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 長野県 - 長野市 | 2. 山梨県 - 山梨市 | 3. 山梨県 - 甲府市 | 4. 静岡県 - 静岡市 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問7 中部地方の内陸部に位置し、周囲を高い山々に囲まれた松本市のような地域の気候について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 周囲の山々が季節風を遮るため、冬は非常に乾燥して晴天が続くが、夏は梅雨や台風の影響で日本有数の多雨地帯となる | 2. 暖流である黒潮の影響を強く受けるため、1月の平均気温が氷点下になることはなく、冬でも温暖で湿潤な気候である | 3. 1月の気温が氷点下になるほど寒冷であるが、日本海からの湿った空気が直接流れ込むため、冬の降水量は沿岸部と同程度に多い | 4. 海から遠いため、夏季と冬季の気温差や日中の気温差が大きく、年間を通じて降水量が少ない中央高地の気候に属する |
|---|--|---|--|
- 問8 日本アルプスを構成する3つの山脈について、北から順に正しく並んでいる組み合わせはどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈 | 2. 木曽山脈・飛騨山脈・赤石山脈 | 3. 赤石山脈・木曽山脈・飛騨山脈 | 4. 飛騨山脈・赤石山脈・木曽山脈 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
- 問9 富山市における昭和中期から平成にかけての地域変化について、JR富山港線沿線の状況を説明した文として、背景や要因を含めて最も適切なものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 地価の安かった県庁付近の畑地が、人口の過密を解消するために新興住宅地として再開発された。 | 2. 通勤や通学の利便性が高い鉄道沿線の土地が需要を増したため、水田だった場所が大規模な住宅地として整備された。 | 3. 米の生産過剰を解決するために、政府の主導によって鉄道沿線の水田がすべて工場用地や商業ビル群に転換された。 | 4. 富山城址の北東にある市役所の移転に伴い、その周辺の広大な水田がすべて官公庁街へと作り替えられた。 |
|---|--|---|---|
- 問10 岐阜県などの濃尾平野下流部で見られる「輪中」と呼ばれる集落の形態について、その目的と土地の様子を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 干拓によって新しく作られた農地において、土壌の塩分を抜くための排水路を複雑に巡らせ、管理用の土手を築いている。 | 2. 木曽三川の合流点に近い低湿地において、頻繁に発生する洪水などの水害から集落や耕地を守るために周囲を堤防で囲んでいる。 | 3. 日本海側からの強い季節風と積雪による被害を防ぐために、集落の北側に高い石垣と防風林を設置している。 | 4. 丘陵地での果樹栽培において、土砂崩れを防ぐために等高線に沿って段々畑を作り、その維持のために強固な石垣を組んでいる。 |
|--|---|--|---|
- 問11 中部地方の政治・経済の中核を担い、愛知県の県庁所在地となっている都市はどこか。この都市の周辺では中京工業地帯の中心として、自動車工業をはじめとする製造業が高度に発達している。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|-------|--------|
| 1. 岐阜市 | 2. 名古屋市 | 3. 津市 | 4. 静岡市 |
|--------|---------|-------|--------|
- 問12 日本の高速鉄道網である新幹線は、全国各地を結び地域の発展に寄与していますが、すべての県に路線が通っているわけではありません。東北地方の青森県、北陸地方の石川県、九州地方の鹿児島県にはすでに新幹線の駅が設置されていますが、これら3つの県とは異なり、現在、新幹線の路線が通っておらず、駅も設置されていない県はどこですか。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 石川県 | 2. 鹿児島県 | 3. 山梨県 | 4. 青森県 |
|--------|---------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 県庁所在地では路面電車が運行されており、1994年以降は丘陵地の住宅地と都心を結ぶ新たな鉄道も導入されている。	都市部における交通形態は、その土地の歴史や地形的要因に強く影響されます。この地域では、古くから市民の足として親しまれてきた路面電車が現在も活用されている一方で、都市の拡大に伴って開発された丘陵地の住宅地から、官庁や商業施設が集まる都心部への通勤・通学を円滑にするため、1994年から新しい鉄道システムが運行を開始し、都市交通の多角化が進められました。
問2	答え 1 かつては繊維工業が盛んであったが、現在は自動車などの輸送用機械の生産が中心となっている。	この地域は明治時代から大正時代にかけて綿織物や毛織物といった繊維工業が非常に盛んでした。戦後、高度経済成長期を経て、自動車産業を中心とした重化学工業化が進み、現在では世界的な自動車生産の拠点へと発展を遂げました。
問3	答え 3 名古屋港	愛知県に位置するこの港は、背後に日本最大の工業出荷額を誇る中京工業地帯を控えています。特に豊田市周辺を中心とした自動車産業の集積が著しいため、完成車としての自動車や、その心臓部である内燃機関などの機械類が極めて高い割合で輸出されています。
問4	答え 3 各地の気候の特色を活かして栽培時期をずらすことで、一年中安定して市場に供給するため	日本の農業では、異なる気候条件を持つ産地がリレーのように時期をずらして出荷する「産地リレー」が行われています。長野県のような高冷地は夏でも涼しいため、平地で栽培が難しい夏場に供給を担います。これにより、消費者は一年を通じてレタスを手ででき、生産者は他の産地との競合を避けて安定した価格で販売することができます。
問5	答え 3 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。	静岡県は東海道という日本の大動脈に位置しており、輸送用機械を中心とした加工組立型の工業が極めて盛んです。同時に、温暖な気候と大消費地に近い立地から、茶だけでなくキャベツなどの近郊農業も全国有数の規模で行われています。他の選択肢は、三重県（石油化学）、新潟県（日本海側の稲作）、あるいは愛知県のような大都市圏の特徴を述べています。
問6	答え 3 山梨県 - 甲府市	中央高地に位置する山梨県は、周囲を高い山々に囲まれた内陸県の一つです。県庁所在地の甲府市は甲府盆地に位置しており、この地域ではぶどうや桃などの果樹栽培が非常に盛んです。静岡県も富士山に面していますが、内陸県ではないためこの条件には当てはまりません。
問7	答え 4 海から遠いため、夏季と冬季の気温差や日中の気温差が大きく、年間を通じて降水量が少ない中央高地の気候に属する	松本市のような内陸部の盆地は「中央高地の気候」に分類されます。海から離れているため、比熱の関係で土地が温まりやすく冷えやすい性質を持ち、気温の年較差や日較差が大きくなります。また、周囲を高い山々に囲まれているため、季節風に含まれる水蒸気が遮断され、年間を通じて降水量が少なくなるのが特徴です。実際に、松本市の統計では1月の気温が氷点下となる一方で、降水量は日本海側や太平洋側と比べて少なくなっています。
問8	答え 1 飛騨山脈 ・ 木曽山脈 ・ 赤石山脈	日本アルプスは、最も北側に位置する飛騨山脈（北アルプス）、その南に位置する木曽山脈（中央アルプス）、そして最も南側に位置する赤石山脈（南アルプス）の3つから成り立っています。これらはプレートの運動による圧力で地層が押し上げられたことで形成された、日本で最も標高の高い山岳地帯です。
問9	答え 2 通勤や通学の利便性が高い鉄道沿線の土地が需要を増したため、水田だった場所が大規模な住宅地として整備された。	都市の拡大（スプロール現象や計画的な宅地開発）は、多くの場合、主要な交通網に沿って進行します。JR富山港線沿線において、戦後直後の地形図で「水田」の記号で埋め尽くされていた場所が、平成の地図で「住宅地」を示す網掛けに変わっているのは、鉄道という交通インフラを軸に居住エリアが郊外へと広がったことを示しています。選択肢にある「県庁が畑地にあった」という記述や「市役所の移転」は、このエリアの主たる土地利用変化の直接的な説明には当てはまりません。
問10	答え 2 木曽三川の合流点に近い低湿地において、頻繁に発生する洪水などの水害から集落や耕地を守るために周囲を堤防で囲んでいる。	濃尾平野の木曽三川（木曽川・長良川・揖斐川）の下流部は、土地が低く水害を受けやすい地域です。そこで、人々は自分たちの住む場所や田畑を守るために、周囲を「輪中」と呼ばれる堤防で囲みました。これは自然環境に適応するための人々の知恵の一つです。
問11	答え 2 名古屋市	愛知県の県庁所在地である名古屋市は、中部地方で最大の人口を抱える大都市です。中京工業地帯の核として、周辺の豊田市などとともに世界的な自動車産業の集積地を形成しており、経済的に重要な役割を果たしています。
問12	答え 3 山梨県	青森県（東北新幹線・北海道新幹線）、石川県（北陸新幹線）、鹿児島県（九州新幹線）には、それぞれ新幹線の路線と駅が存在します。一方、山梨県は隣接する静岡県を東海道新幹線が通っていますが、山梨県内には新幹線の路線自体が通っておらず、駅も設置されていません。ただし、将来的に「リニア中央新幹線」の駅が設置される予定があることが、地理上の大きな特徴です。